

取扱説明書

適用型式	AF2—S、AF2—S4
適用電圧	単相 100～240V

この度は、カードリモコンをお買い上げいただき、ありがとうございます。

製品の機能を十分に生かすため、この取扱説明書をご熟読の上、
取付工事および操作をしていただくようお願い致します。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。

1、安全上のご注意

警告:取付工事や取扱を誤った場合に、死亡または重傷を負う可能性のあることを示しています。

① 受信機を取付工事には、電気工事士の資格を必要とする作業が含まれていますので有資格者の方が取付工事をしてください。

・感電や火災の原因となることがあります。

② 受信機は水や雨のかからないところに取り付けてください。

・感電や火災の原因となることがあります。

③ 受信機は必ず接地工事をしてください。

・感電や火災の原因となることがあります。

④ 送信機や受信機を分解したり、改造しないでください。

- ・ 異常な動作をしてケガをすることがあります。
- ・ 送信機出力を故意に増大させた場合は、法律により罰せられます。

⑤ 人の出入りや障害となるものがないことを確認した上、おこなってください。

また電波がないことを確認した上、おこなってください。

また、電波が十分に到達する範囲内で使用してください。

この警告はリモコンを使用される方に必ず明示してください。

⑥ 送信機はこどもの手の届かないところに保管してください。

注意:取付工事や取扱を誤った場合に、軽傷を負うか物的損害の可能性のあることを示しています。

① 電源は、必ず指定の電圧範囲内で使用してください。

・感電や火災の原因となることがあります。

② 送信機や受信機は高温になる位置に保管、又は取り付けはしないでください。

③ 送信機や受信機は振動するところに保管、又は取り付けはしないでください。

④ 送信機を濡れた手でさわったり、湿気の多いところに保管しないでください。

⑤ 受信機は溶接取り付けしないでください。

⑥ 管理外の送信機を誤って登録しないようにしてください。

また、登録された送信機は確実に管理してください。

・盗難やイタズラによる事故の可能性がります。

2、仕様

送信機仕様

出力	500 μ V / m 以下 ※電波法適合 (証明番号 E 第 446 号)
コード種類数	1/104万とおり
使用温度範囲	0~+40℃
電池	コイン型リチウム電池(CR2032) 3V×1個
電池寿命	約2年(10回/1日動作)
アンテナ	プリント基板内蔵共振型
送信確認	赤色 LED×1(AF2-T4: 赤、緑色 LED×各1)
送信時間	1秒/1操作
送信機質量	28g

受信機仕様

受信感度	0.7 μ V/m(-3dB/1 μ V)
コード登録数	1(親機) +199(子機) 種類
使用温度範囲	-10~+40℃
電源	AC100~240V \pm 10%
消費電力	5W 以下(動作時) 1W 以下(待機時)
アンテナ	1/4波長ヘリカルホイップ型
動作確認	赤色 LED×3
出力方式	2a1c リレー接点(250V3A 抵抗負荷)
応答時間	0.5秒以下
検波方式	ダブルスーパーヘテロダイン

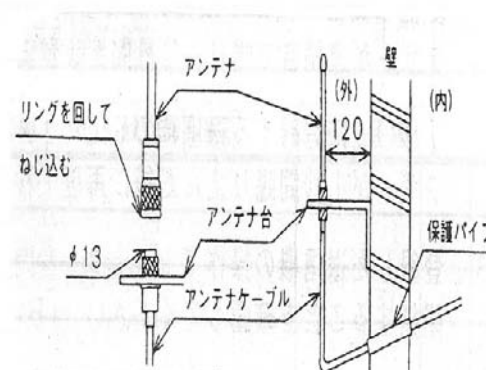
送信機受信機共通仕様

送・受信周波数	152.65MHz
変調方式	FSK変調
動作距離	20m以内(自動車内)
使用周囲湿度	85%以下
制御方式	マイクロコンピュータ制御

3、アンテナの取り付け

アンテナは電波の入り口です。取付場所により動作距離が短くなることがあります。
下記の要領に従って取り付けてください。

- ① 送信機を操作する位置から見とおせる場所に設置してください。
- ② アンテナは2m以上の高さに、
また金網など金属製の遮へい物からなるべく離れた位置に設置してください。
- ③ アンテナケーブルを屋内に引き込むときは、
合成樹脂管などを使用して水切勾配をつけてください。
- ④ アンテナケーブルはアンテナ側から配線してください。
また、ケーブルは絶対に切断や延長をせず、
ケーブル長が短い場合はオプション(10m)に交換してください。



4、受信機への送信機登録

カードリモコンの送信機は、それぞれ異なる ID コードを持っています。受信機は登録された送信機から電波だけを受信して動作しますので使用される送信機は次の手順にて登録してください。

※受信機と同梱されている送信機は親機または子機として登録済みで、親機の場合は送信機の裏面に「MASTER」と表示しています。

送信機の登録には2種類の方法がありますが、親機(最初に登録する送信機)は登録方法1、子機は登録方法2または1により登録してください。

※ 4点式送信機を登録される場合は、以下説明の「STOP」を「STOP A」または「STOP B」と読み替えて操作してください。

登録方法1(直接登録)

① 受信機側部の穴から細長い棒で登録のスイッチを押すと、受信機のブザーが連続音で鳴り、7秒間だけ登録モードに設定されます。

② 7秒間の間に登録する送信機の STOP ボタンを1回押してください。ブザーが1秒間鳴り止んだ後に再度1秒間鳴って登録が完了します。

※ 最初に登録した送信機は親機となり、離れた場所から子機を登録する機能が発生します。
次の登録方法2をご確認の上、慎重に取り扱ってください。

登録方法2(遠隔登録)

① 親機の STOP ボタンを押しながら1秒以内に OPEN ボタンを押してください。つづいて3秒以内に新たに登録しようとする送信機の STOP ボタンを押すと、受信機のブザーが連続音で鳴り、7秒間だけ登録モードに設定されます。

② 7秒間の間に再び登録する送信機の STOP ボタンを1回押してください。ブザーが1秒間鳴り止んだ後に再度1秒間鳴って登録が完了します。

※登録モードおよび個別抹消モードのときは動作距離が通常の1/3に減少しますので、受信機の近く(5m以内)で登録してください。

5、受信機からの送信機抹消

受信機に一度登録した送信機は抹消操作をしない限り登録され続けます。抹消は、登録済みのすべての送信機を抹消する抹消方法1と登録済みの子機1台だけを抹消する抹消方法2があります。

用途に応じて選択し、次の手順をご参照の上実施してください。

※誤って抹消されないよう十分に注意してください。

抹消方法1(一括抹消)

① 受信機のカバーを開け、登録スイッチの横にある抹消スイッチを2秒間に3回以上オンオフすると、受信機のブザーが0.4秒間隔で鳴り、7秒間だけ一括抹消モードに設定されます。

② 7秒間の間に再度抹消スイッチを押し続けると、ブザーが1秒間鳴り止んだ後に再度1秒間鳴って、すべての送信機の登録が抹消されます。

③ 一括抹消の後は受信機のカバーを閉め、親機の登録をしてください。

抹消方法2(個別抹消)

① 受信機のカバーを開け、登録スイッチの横にある抹消スイッチを2秒間押し続けると、受信機のブザーが1秒間隔で鳴り、7秒間だけ個別抹消モードに設定されます。

② 7秒間の間に抹消する送信機の STOP (4点式送信機の場合は STOP A または STOP B) ボタンを1回押してください。ブザーが1秒間鳴り止んだ後に再度1秒間鳴って抹消が完了します。

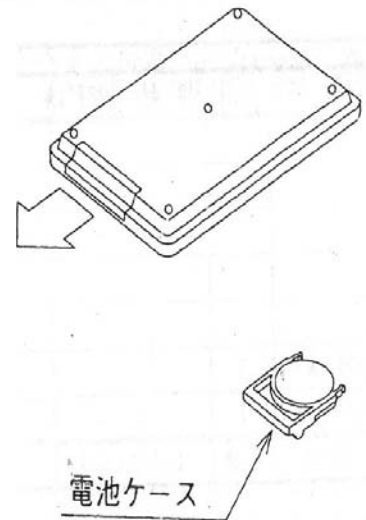
③ 個別抹消の後は受信機のカバーを閉め、送信機が抹消されたことを確認してください。

6. 取り扱いについて

電池の交換

送信ランプが暗くなったり、動作距離が短くなったら、新しい電池と交換してください。

- 電池はコイン型リチウム電池(CR2032)3V 1個です。
電気店やスーパーマーケットでお買い求めください。
- 電池の寿命は平均的な使用状態(10回操作/1日)で約2年ですが、保管環境や使用状態によって短くなることがあります。
また、当初組み込まれている電池は動作確認用のため、2年以内に寿命となる場合があります。
- 電池ホルダーに入れる場合は、電池の文字面(+極)を下側にして組み込んでください。(右図参照)
- 電池交換後は、必ず動作確認をしてください。
- 保管状態では電池の消耗(放電)は極端に少なくなっていますが、長期間(1ヶ月以上)使用されないときは電池を外して保管してください。



送信機の取り扱い

- 送信機には強い衝撃を与えたり(固い床面への落下)、振動を与えないでください。
また、送信機をぬれた手で操作したり、湿気の多いところや高温(60℃以上)になるところに保管しないでください。破損することがあります。
- 送信機は付属の送信機ケースに入れて使用してください。
送信機をケースに入れないと、落下時の衝撃により破損しやすくなります。
- 送信機はズボンの後ろポケットに入れしないでください。
折れ曲がって破損することがあります。
- 送信機は乱雑に保管しないでください。
- 送信機をイタズラに操作しないでください。
動作範囲外(100m程度)でも動作することがあります。
- 送信機操作部は強く押ししたり、爪を立てて押さないでください。
送信機の表面シートが破れることがあります。
- 登録済みの送信機は盗難やイタズラ防止のため確実に保管してください。
送信機紛失の際は抹消方法1により受信機から抹消してください。

ご不明な点がございましたら、必ず工事店様に連絡してください。